

2 水道事業の運営方針・目標

福岡市水道長期ビジョン 2028

福岡市では、水道事業運営の基本計画である「福岡市水道長期ビジョン2028」(平成29年度～令和10年度)を策定しており、福岡市水道事業が目指すべき方向性を定めています。

この目指すべき方向性の実現に向け、取り組むべき4つの施策目標を設定しており、将来にわたり、みなさまに安心して水道水をお使いいただけるよう、施策目標の達成に向けた取組みを進めています。

また、SDGs推進のため、水道局も総合計画の施策との関連を意識して、事業を進め、目標の達成に貢献していきます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



基本理念

みなさまから信頼される水道 ～安全で良質な水の安定供給～

福岡市水道事業が目指すべき方向性

いつでも
安全でおいしい
水が飲める水道

どんなときでも
水を安定供給
できる水道

これからも
質の高いサービスを
持続する水道

目指すべき方向性を実現するための
施策目標を設定

4つの施策目標

安全で良質な
水道水の供給

水の安定供給と
節水型都市づくり
の推進

危機管理対策
の推進

安定経営の持続

水道DXの推進

人口減少や少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少、物価高騰や人件費の上昇に伴う事業コストの増大、施設の老朽化などの課題に対応し、限られた資源を最大限に活かしていくためには、ICT等のデジタル技術を活用したDXを進めていく必要があります。

水道事業においても、事業運営のあらゆる分野において、ICT等を積極的に活用することにより、業務の効率性と生産性を高め、迅速で利便性の高いサービスの実現を目指し、「水道DX」を推進します。

水道DXの取組み

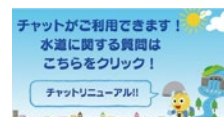
水道局アプリの配信

水道局アプリでは、口座振替、クレジットカード継続払いの申し込みやPay払い、水道料金や使用量の確認などのサービスに加え、プッシュ型のお知らせ機能を提供。



AIチャットボットの運用

お客さまのお問い合わせに的確かつ迅速に対応するため、水道局ホームページにおいて、AIを搭載したチャットボット(案内サービス)を運用。



※その他、人工衛星画像、AI・IoTセンサを活用した漏水調査なども行っています。P6、P8、P18

安全でおいしい水道水プロジェクト

- 目的 ひとりでも多くのお客さまに、より満足して水道水をお使いいただくため、目標を明確に定めた上で、水源からじゃ口までの過程において様々な取組みを総合的に展開し、「安全でおいしい水道水」を目指します。

安全でおいしい水道水プロジェクトにおける取組み



●行動計画

安全でおいしい水道水をつくります

主な取組み

- 水源かん養林の整備 (P.16～18)
- 水道原水の監視
- 水質検査の充実 (P.10～12)



水源かん養林整備(間伐)

○福岡市独自の水質目標による水質管理(P.11～12)

安全でおいしい水道水を そのままじゃ口まで届けます

主な取組み

- 配水管の整備 (P.6)
- 小規模貯水槽の適正管理の啓発 (P.14)
- 直結式給水の普及促進 (P.15)



水道管の取替え

水道水のよさを 積極的にPRします

主な取組み

- 積極的な情報提供 (P.8)



こども水道教室